

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2018年度第4回運営委員会議事録

日 時：2018年7月13日（金） 15:00～17:00

会 場：学習院大学 中央教育研究棟 2階小会議室

出席者：平井久美子（東海大学）、山田和宏（創価大学）、花上真一（聖心女子大学）、
小川渡（早稲田大学）、浅尾千夏子（慶應義塾大学）、青木みちる（学習院大学）、
武林輝暁（玉川大学）、佐々木俊介（桜美林大学）
【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

議事概要：

1. オンデマンド研修「雑誌コース」の受講者について

資料1に基づき、オンデマンド研修「雑誌コース」の申込状況について報告があった。募集定員を上回る応募状況であったが、申込者全員が要件を満たしていること、また、IAAL側の受入態勢にも問題ないことが確認されていることから、全員の受講が了承された。なお、オンデマンド研修は年間で50名分の予算が確保されていることから、秋に募集する「図書コース」とトータルで予算調整することが確認された。

2. 2018年度研究会（交流会）について

資料2に基づき、研究会（交流会）の開催案について説明があった。会場使用料については予め委員会内での了解が得られたため、東海大学高輪キャンパスで開催することになり、当日の概略や大まかなスケジュール確認を行った。講演内容については講師を依頼しているIAALと引き続き検討を行い、10月中旬に募集を行う予定であるとの報告があった。

3. 研究分科会会員異動について

資料3に基づき、レファレンス研究分科会に新規の加入申込があったことが報告された。

4. 2018年度研究分科会夏期合宿（集中研究会）の実施計画について

資料4に基づき、夏期合宿の実施計画について説明があった。各分科会ともに集中研究会の開催が予定されており、内容の確認を行った。

5. オンデマンド研修「図書コース」の募集について

資料5に基づき、オンデマンド研修「図書コース」の募集概要について説明があった。9月中旬にメールで募集を行い、従来通り郵送にて申し込みを受け付ける予定であるとの報告があった。

6. 2018年度地域研修の応募状況について

資料6に基づき、地域研修の申込状況について報告があった。詳細については研修委員会で検討が行われているが、7月末の締切時点で半数以上の申し込みがあれば追加募集は行わないことなどの説明があり、告知についての協力要請があった。

7. レファレンス研究分科会による発表について

資料7に基づき、レファレンス研究分科会が三田図書館情報学会の勉強会に参加し、昨年度の研究成果について発表を行うことが紹介された。

8. 研究部担当理事校の引継ぎ資料について

資料8に基づき、具体的な引継ぎ資料の内容について報告があった。更に、膨大な資料を削減するための案と、証憑書類については10年(5期前まで)を保存期間とする案が提案され、意見交換の結果いずれも了承された。今後は8月29日に開催される東地区部会第2回役員校事務連絡会で了承が得られれば、秋以降に一部資料の廃棄作業を行い、少しでもボリュームを減らした状態で次期役員校への引継ぎを行いたいとの説明があった。

9. その他

①研修分科会の夏期見学ツアーの実施計画について報告があった。今年度は見学先が都内に纏まっていることから、電車での移動が計画されているとの説明があった。

②今年度の研究講演会で新潟大学の岡部氏が講演時に使用したスライドのPDF版を東地区部会のホームページに掲載したとの報告があった。

最後に、本日の資料等で、字句や文言等の修正が必要な個所については、研究部担当理事校で修正の後、再度メールで発信する事を確認し、閉会した。

以上